

第3回認知症の支援に関する意見交換会

講演①：『認知症サポート医の役割とあり方』

講師：城間クリニック 認知症サポート医兼認知症専門医 城間 清剛 氏

演題②：『認知症疾患医療センターについて』

講師：嬉野が丘サマリヤ人病院 認知症疾患医療センター 国吉 直美 氏

講演③：『認知症専門医について』

講師：天久台病院 認知症疾患医療センター 平良 直人 氏

講演④：『那覇市認知症初期集中支援チームの活動について』

講師：那覇市チャージがんじゅう課 米須 ゆり恵 氏

○日時：令和5年6月19日（月） 午後7時00分～9時00分

○場所：那覇市医師会・4階ホール

○参加者：55名



司会：長嶺 勝 氏

認知症サポート医11名（うち市外1名）、
認知症専門医1名（市外）、
認知症サポート医兼認知症専門医4名（うち市外2名）、
認知症の支援に関心のある医師4名（うち市外1名）、
那覇市地域包括支援センター職員19名
（認知症地域支援推進員15名、社会福祉士4名）、
浦添市地域包括支援センター・認知症地域支援推進員4名、
その他12名

【目的】認知症サポート医、認知症専門医、認知症地域支援推進員、認知症疾患医療センター等が連携し、認知症高齢者が早期支援に繋がるため、支援者同士が気軽に相談・助言し合えるネットワークを構築する。

【対象】認知症サポート医、認知症専門医、認知症地域支援推進員、認知症疾患医療センター、認知所の支援に関心のある医師

【考察】約7割の方が初参加ということもあり、認知症支援に関心のある方が多いことが分かった。参加者より、「サポート医の役割を知ることは、これからの連携に大切だと思った」、「分かりやすく事例を交えながら認知症疾患医療センターの役割を知ることができた」、「診断・治療の話もあり、認知症を広範に学ぶことができた」、「那覇市の活動・対応の現状が見えた」という感想があった。今回、認知症の診療に関わる医師、地域包括支援センター職員の参加が多く、名刺交換タイムも設けたことから、今後に向けて相談・助言しやすい顔の見える有意義な意見交換会を開催できたと思う。



講師：城間 清剛 氏



講師：国吉 直美 氏



講師：平良 直人 氏



講師：米須 ゆり恵 氏



名刺交換タイムを設けて、お互いが顔の見える相談・助言し合える環境を設定



会場全体風景



質疑応答



グループワーク：『自己紹介と自施設での活動状況』

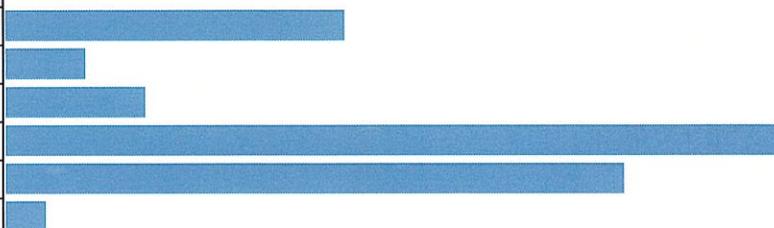
- 講演①：『認知症サポート医の役割とあり方』 城間クリニック 認知症サポート医 城間 清剛氏
 講演②：『認知症疾患医療センターについて』 嬉野が丘サマリヤ人病院 認知症疾患医療センター 国吉 直美氏
 講演③：『認知症専門医について』 天久台病院 認知症疾患医療センター 平良 直人氏
 講演④：『那覇市認知症初期集中支援チームの活動について』 那覇市チャージがんじゅう課 米須 ゆり恵氏

参加者：55名《認知症サポート医：11名（うち市外1名）、認知症専門医：1名（市外）、
 認知症サポート医兼認知症専門医：4名（うち市外2名）、
 認知症の支援に関心のある医師：4名（うち市外1名）、
 那覇市地域包括支援センター職員：19名（認知症地域支援推進員：15名、社会福祉士：4名）、
 浦添市地域包括支援センター・認知症地域支援推進員：4名、その他12名》

アンケート回答者：45名（回収率：81.8%）

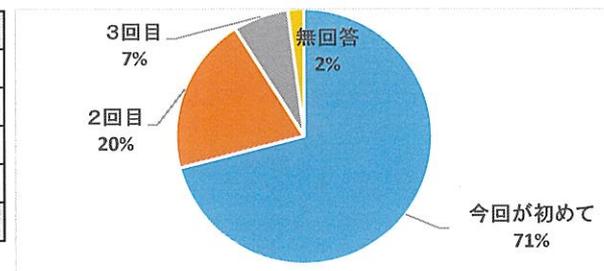
1. 職種について（複数回答可）

経験年数	人数	割合
認知症サポート医	8	17%
認知症専門医	2	4%
その他医師	3	7%
認知症地域支援推進員	18	39%
その他	14	31%
無回答	1	2%
総計	46	100%



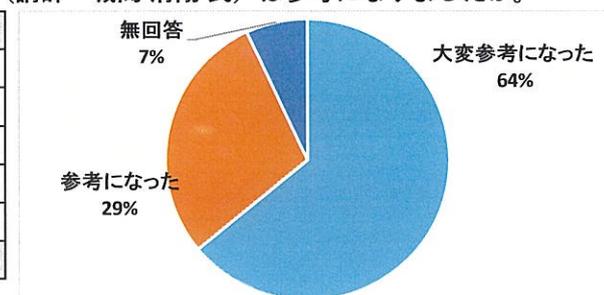
2. 当意見交換会へのご参加は何回目ですか。

選択肢	人数	割合
今回が初めて	32	71%
2回目	9	20%
3回目	3	7%
無回答	1	2%
総計	45	100%



3. 講演①：『認知症サポート医の役割とあり方』（講師：城間 清剛氏）は参考になりましたか。

選択肢	人数	割合
大変参考になった	29	64%
参考になった	13	29%
まあまあ参考になった	0	0%
あまり参考にならない	0	0%
無回答	3	7%
総計	45	100%

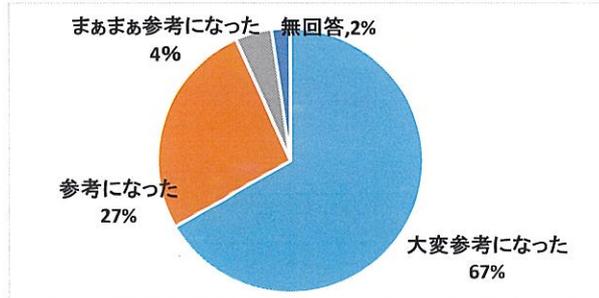


- ・サポート医の役割と課題が分かった。
- ・認知症サポート医の役割を分かり易くまとめられていて、とても参考になった。
- ・統計やサポート医の役割が良く分かりました。
- ・どのようなタイミングで相談すれば良いかなどが具体的で分かりやすかったです。
- ・教育システムの現状が聞けた。

- ・サポート医の役割が実臨床に即しており、納得できる内容であり理解が深まった。
- ・認知症サポート医の先生の役割を知ることは、これから連携をとるために大切だと思いました。
- ・図にすると見やすく、分かり易い。
- ・サポート医が増えるといいな。
- ・グループワークのサポート医より「サポート医としてどうしたらいいのか分からない」とコメントがあったので、サポート医にとっても私たちにとっても分かりやすかったです。
- ・サポート医の先生方の協力・理解がとても大切なので、先生からお話しして頂く事で良かったです。

4. 講演②：『認知症疾患医療センターについて』（講師：国吉 直美 氏）は参考になりましたか。

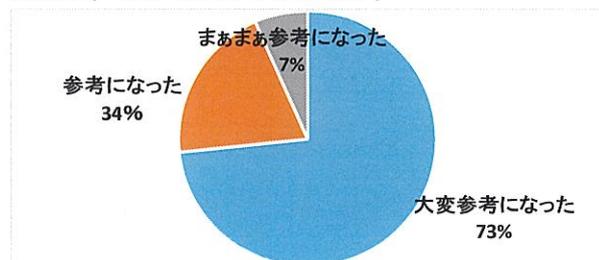
選択肢	人数	割合
大変参考になった	30	67%
参考になった	12	27%
まあまあ参考になった	2	4%
あまり参考にならない	0	0%
無回答	1	2%
総計	45	100%



- ・改めて「認知症疾患医療センターとは」を学ぶことが出来ました。
- ・認知症疾患医療センターの役割の確認が出来て良かった。
- ・認知症疾患医療センターの基本的な役割を知る事が出来た。事例は具体的でとても参考になった。
- ・事例を交えた講演は参考になりました。
- ・認知症疾患医療センターの役割は幅広いと分かりました。研修の開催や初期集中支援チームとの連携等ありがとうございます！
- ・離島支援も行っていて素晴らしい。
- ・実際の支援状況を確認することが出来た。
- ・どの相談内容が多いか分かった。
- ・「包括は出来ることは全てやっている」の言葉に涙が出そうになりました。支援のあり方について悩むことが多々ありますが、先生にこれからもそう言ってもらえるよう医療機関をはじめ各機関と連携して頑張っていこうと思いました。ありがとうございました。

5. 講演③：『認知症専門医について』（講師：平良 直人 氏）は参考になりましたか。

選択肢	人数	割合
大変参考になった	33	73%
参考になった	9	20%
まあまあ参考になった	3	7%
あまり参考にならない	0	0%
総計	45	100%

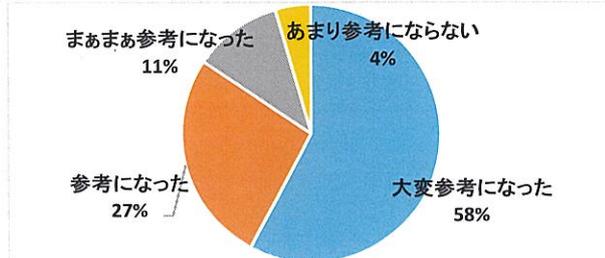


- ・専門医について分かった。
- ・知識の整理が出来た。
- ・診断や治療について知ることが出来ました。
- ・診断について知ることが出来ました。
- ・除外判断という方法があると初めて知りました。
- ・鑑別診断について具体的な手順を知ることが出来てとても参考になった。
- ・診断・治療の話もあり、認知症を広範に学ぶことができた。
- ・事例相談ではお世話になりました。

- ・除外診断の大切さを知ってほしいと思います。(先生方)
- ・認知症と思われる方と関わる際、何が原因で症状が現れているのかを専門医の先生の診断・意見はとても参考になります！

6. 講演④：『那覇市認知症初期集中支援チームの活動について』（講師：米須 ゆり恵 氏）は参考になりましたか。

選択肢	人数	割合
大変参考になった	26	58%
参考になった	12	27%
まあまあ参考になった	5	11%
あまり参考にならない	2	4%
総計	45	100%



- ・初期集中支援チームの役割が分かった。
- ・具体的に分かり易かったです。
- ・チームの動き方が分かりました。
- ・那覇市の活動・対応の現状が見えた。
- ・米須さんの説明とても分かりやすかったです。
- ・浦添市の方々も参加されていたので、何かしらのお声掛けがあってもよかったです。
- ・専門医相談はまだ利用したことはないのですが、相談できる体制があることで安心、頼もしく思います。
- ・利用のハードルを下げ、気軽に相談に乗れるようにしてほしい。

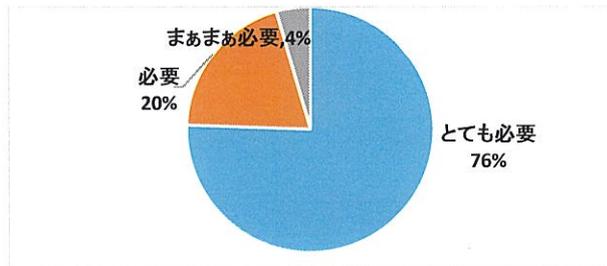
7. グループワークはいかがでしたか。

- ・日頃電話で関わっている支援者との顔が見れる機会があり有意義でした。
- ・多くの関係者と交流が出来て良かった。
- ・色々な職種の人と顔合わせができて良かった。
- ・多くの先生方が参加して下さり、情報交換でき良かった。
- ・普段なかなかお会いできない方々と交流することができて、とても有意義な時間となりました。
- ・顔の見える情報交換が出来て良かったです。
- ・顔が見える関係づくりは集合型にかぎりますね。
- ・多くの先生方と顔合わせの機会となり良かったと思います。
- ・多職種で話し合いが出来て、顔の見える関係ができ、有益であった。
- ・普段なかなかお話しできない先生方と顔合わせができて、とても良かったです。
- ・先生方と気軽に相談できる機会を設けて頂き、ありがとうございました。顔合わせができたことで相談しやすくなりました。
- ・医師の先生方ともお話しすることができ、とても良い機会になった。
- ・時間があっという間でした。
- ・時間が短く、もっと話が聞きたかった。
- ・もう少し時間が欲しかった。
- ・あらかじめテーマを決めてほしい。
- ・具体的なテーマで次回は議論したいです。ケースカンファとか面白いかも。
- ・話す内容があった方が話しやすいかも…。
- ・皆さんもっと深めてお話や課題共有したそうでした。
- ・困っていることや支援の様子が聞けて興味深かった。
- ・先生方、多職種の方とお話が出来ました。
- ・Dr.の意見を直接聞くことができて良かったです。
- ・多くの職種が熱心に取り組んでいることが分かりました。
- ・皆さんの熱意が滲んで頼もしかった。
- ・Dr.の困り感も把握できたので、連携しやすくなった。

- ・活発に意見交換ができて良かった。
- ・様々な意見が聞けて良かった。
- ・共有することが多く、また意見交換会でその後の経過等を教えて頂きたいと思います。
- ・認知症独居高齢者の支援、家族へのサポートなどたくさん意見を聞けて勉強になりました。
- ・各支援機関の困りごとが聞けた。明日からの業務に活かしたい。
- ・認知症は生活と密接に関係している病気なので、医療・福祉が連携して生活実態をしっかりと共有した上でケアしていければと思います。
- ・医師会の先生方とあまり話ができなかった。
- ・とても楽しくできました。ありがとうございました。
- ・ファシリテーターさんのおかげもあり、先生方に「こんな質問してもいいのかな…」と思える質問ができました。丁寧に答えて頂き、とてもありがたいと思いました。

8. 今後、このような会が必要だと感じますか。

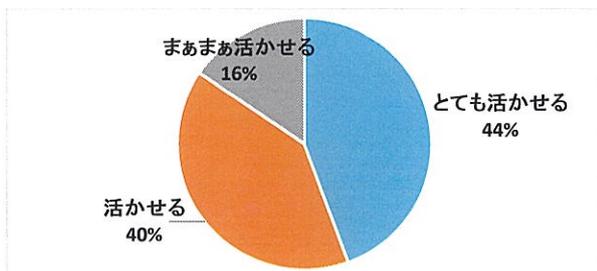
選択肢	人数	割合
とても必要	34	76%
必要	9	20%
まあまあ必要	2	4%
必要ではない	0	0%
総計	45	100%



- ・サポート医の先生方の声を直接聴くことが出来るので、意見交換会はとても必要と感じています。
- ・ひとりの患者（利用者）を中心に顔の見える関係でケアしていく上でとても有意義だと思う。
- ・顔の見える連携が必要と思うので、とても有意義でした。
- ・先生方と話が出来たりするのは、今後の支援する際の連携につながると感じます。
- ・連携がとりやすくなるので、是非今後もお願いします。
- ・顔が見えると安心です。
- ・顔なじみになれるくらいになりたいです。
- ・医師の方が身近に感じ、相談しやすい感じを受けました。
- ・顔の見える関係・場所の提供ありがとうございました。
- ・もっと意見交換（談笑）できれば良い。
- ・なかなか医師との意見交換ができないので、この機会を大事にしていきたい。
- ・意見交換会は必要だと思います。定期的にあると助かります。

9. 明日からの業務に活かそうですか。

選択肢	人数	割合
とても活かせる	20	44%
活かせる	18	40%
まあまあ活かせる	7	16%
あまり活かさない	0	0%
総計	45	100%



- ・サポート医の先生に直接相談してみたいです。
- ・相談しやすく、聞きやすくなりました。
- ・医療的な立場や医師の方の考え方を知った上で役割分担していければ良いと思う。
- ・他クリニックの先生方のお考えが聴けたのでこれからの支援の参考になりました。
- ・往診Dr.とのざっくばらんな話が出来た。

- ・ 認知症疾患医療センターの相談員さんともお話が出来て良かったです。
- ・ すぐには活かせないかもしれませんが、今後の連携にきっと活かせると思います。
- ・ Dr.だけではなくて、おもしろい活動をやっている所に発表していただきたいです。
- ・ 早速、明日の朝礼で報告します。

10. 今回の意見交換会を通して、ご意見・ご感想をお聞かせください。

- ・ 認知症サポート医もクリニックにいます。
- ・ 顔を見てお話しできると、次から話しやすく情報のやりとりがスムーズにできると思います。ありがとうございました。
- ・ いろいろ準備等ありがとうございました。
- ・ 今後もこのような機会を設けてほしいです。ちゅいしーじー那覇の皆様ありがとうございました。
- ・ 実際に顔を合わせるこのような機会をまた企画して頂きたいと思います。ありがとうございました。
- ・ 名刺交換の時間がフリーにあったのでゆっくり意見交換が出来ました。3か月に1回このような会があるととても嬉しいです。
- ・ またこのような機会を作ってくださいとありがたいです。
- ・ 認知症治療における環境調整と家族支援は多職種連携が重要なので、今後も今回のような取り組みを継続して欲しい。
- ・ 事例（困難）を通じた支援の実際・現状が知りたいです。
- ・ 事例検討などを行ってみたいです。
- ・ 認知症の診断、治療、連携（認知症専門医との）に関して、認知症専門医がプライマリーケア医に望むこと、注意すべきことを症例を通して、講演してほしい。
- ・ 包括の皆さんから、ケースのその後を聴くことができて良かった。
- ・ 明日からの認知症の方へのサポートに相談できるDr.の方達がこんなにいらっしゃるんだと思うとすごく心強く感じました。
- ・ 認知症の初期、または早期発見などはかかりつけ医が重要な役割となると考える。かかりつけ医のシステムを早期に充実させることが重要と考えます。
- ・ たくさんの方々と出会えてとても良かったです。ありがとうございました。
- ・ 普段は接することのない先生方も直接お話、顔も見れてとても有意義でした。ありがとうございました。